

nisseki news

日赤ニュース

no.56
2015

●防災特集 「防ぐことができた災害死」をなくすために。

- 災害拠点病院としての役割
- 災害から身を守る術
- 非常持ち出し品の確認・準備
- 救護班研修を実施

●スタッフ紹介 ●医療の現場体験ツアー



ご自由にお持ち帰りください

2015伊勢まつり

10/10.11 開催

開催場所

高柳商店街周辺～県道鳥羽松阪線(尼辻交差点)～伊勢市駅周辺

伊勢
赤十字病院も
ブース出展
いたします。

「日赤、お医者さん、看護師さんになろう!」 ●新道駐車場エリア
子ども用の白衣を着て聴診器を使ってみましょう。
また、けがの手当のできる三角巾の使い方の講習もあります。
お気軽に立ち寄りください。



日本赤十字社 伊勢赤十字病院
Japanese Red Cross Society

〒516-8512 三重県伊勢市船江一丁目471番2
TEL 0596-28-2171 FAX 0596-28-2965





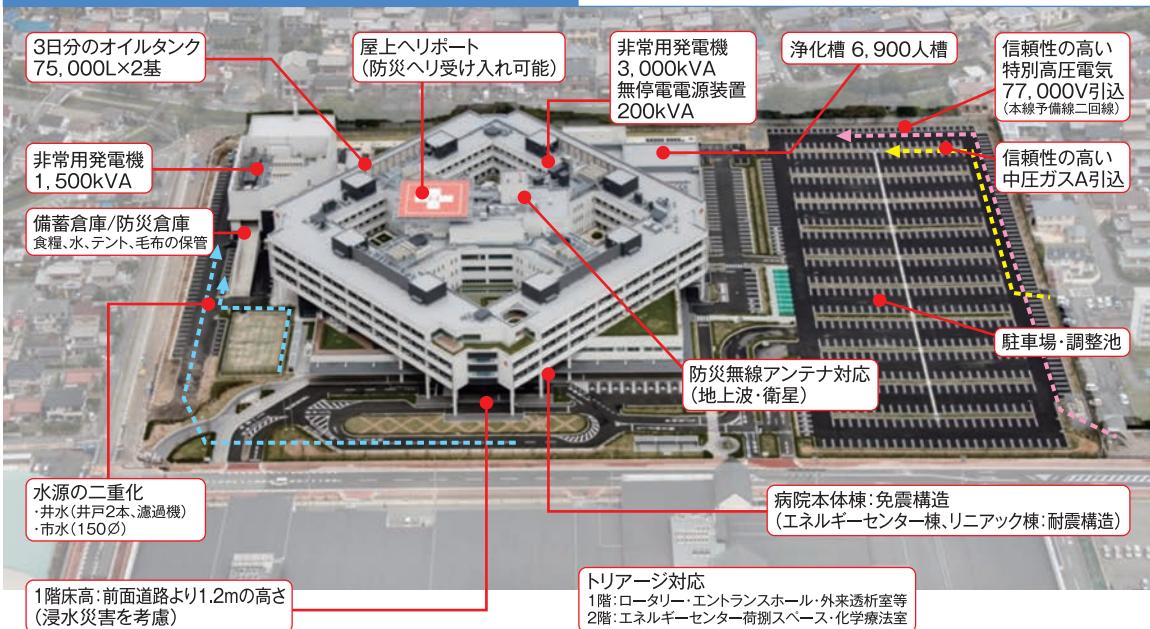
伊勢赤十字病院は 地域災害 拠点病院です

当院は平成8年に三重県から災害拠点病院（災害時に初期救急医療体制の充実強化を図るための医療機関）の指定を受けています。

平成24年に新築移転した当院は、免震構造が施され、屋上にはヘリポートが整備されています。（ライフラインの崩壊という想定も含めた災害対策にも着手し、自家発電装置、受水槽、非常食や災害用資機材を備える備蓄倉庫も整備しています。）

地域災害拠点病院としての機能充実

大規模災害発生時の機能自立性を確保



災害拠点 病院の役割

災害拠点病院には、①災害時に多発する重篤救急患者の救命医療を行うための高度の診療機能、②被災地からのとりあえずの重症傷病者の受け入れ機能、③DMAT等の受け入れ機能、④傷病者等の受け入れ及び搬出を行う広域搬送への対応機能、⑤DMA-Tの派遣機能、⑥地域の医療機関への応急用資器器材の貸出し機能などの役割が求められています。

今後、発生する可能性の高い南海、東海、東南海地震あるいは南海トラフ地震では、この地域においても甚大な被害が予想されています。災害時には、傷病者の受け入れ等、被災者の医療救護活動の中心的な役割を担うことになります。災害時に迅速に対応できるよう、日頃から、災害医療に関するDMA-T等の人材育成、資器材の整備、また、多数の傷病者を受け入れるためのトリアージなどの研修、大規模災害訓練等を定期的に実施しています。



[防災特集]

「防ぐことができた災害死」を
なくすために。

災害から身を守る術

防災意識を高める

毎年、世界のどこかで様々な災害が発生し、多くの人々が犠牲になっています。特に日本は、地理的・気象的条件から地震、風水害、火山噴火が起こりやすい地域であり、平成23年3月11日¹に起きた東北地方太平洋沖地震では、国内観測史上最大のマグニチュード9.0、最大震度7の強い揺れと大津波が人々を襲い、約2万人の死者・行方不明者を出した未曾有の大災害となりました。

まずは、日頃から身近で起こり得る災害の知識を深め、自分ができることは何かを考えて防災に対する意識を高めていかなければなりません。



緊急時の避難

地震が起きると人は慌ててしまします。正しく状況を判断し、落ち着いて行動するため「予め」

「地震発生時に知つておきたい3項目」

- ①身を守る ②火の始末をする ③経路の確保

また、2次災害を防ぐために、ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを下してから家を出るようにし、自宅や職場の安全な場所、避難場所までの安全な経路で避難することが重要です。避難は、揺れがおさまってから、落ち着いて行動することが大切で、警察や消防などの指示・誘導に従つて、近所の人と助け合いながら、ルルを守つて避難します。



安全に避難する際の注意点

- ①歩いて避難する
- ②車やエレベーターは使用しない
- ③揺れがあさまってから避難
- ④いたん避難したら戻らない
- ⑤グループで協力して避難
- ⑥スマや噂に惑わされない



避難行動「知つておきたい6項目」

地震や台風などを防ぐことはできませんが、こわいじう時の備えがあれば、被害を最小限に止めることができます。これらの被害は、日々の備えにより被害を軽減することができます。そのためには、いざという時に慌てないためにも日頃から「避難場所や連絡方法」「家具などの転倒・落下防止チェック」「非常持ち出し品の準備」「職場での備え」などの準備をしていくことが必要です。

災害への備え



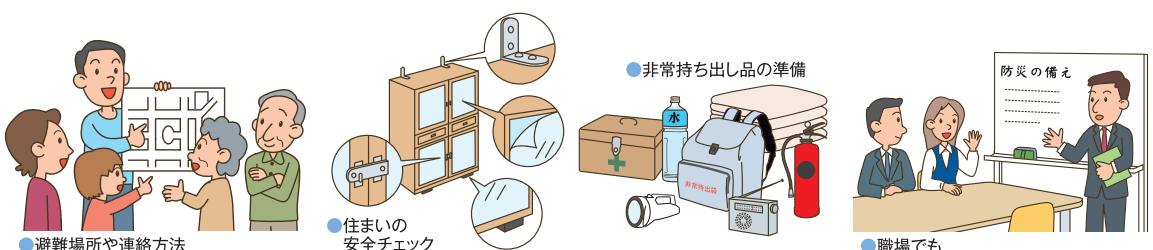
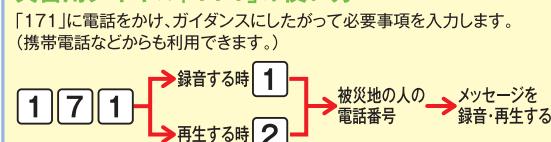
家族や知人との安否確認

災害時には、電話は通話規制が行われます。したがって、家族や親族、知人などとは災害時の連絡方法を予め決めておくことが大切です。安否確認のポイントは、①公衆電話は、災害時に一般電話や携帯電話よりもつながりやすい。②自宅を出る時は、メッセージボードに避難先や家族の状況を残す。③災害用伝言サービスを活用する。(例:NTT「171」「171-171」)④所持している携帯電話専用の災害用伝言サービスも活用する。などが挙げられます。

自助・共助・公助の役割

「自らの生命、身体、財産は自ら守る」という考え方がある。災害時の基本原則となる「自助」です。次に、近隣の知人や自治会などの団体と協力して他人を助けたり、助け合いで、「自分たちの町は自分たちで守る」という考え方がある「共助」です。さらに、行政などの公的機関の災害対策を「公助」といい、災害時には「彼らの3つの「助」が連鎖することで、地域の「防災力」を高め、災害の被害を減らすことができます。みんなで協力して、災害時の困難を乗り越えましょう。

災害用ダイヤル「171」の使い方



災害時は、けがなどにより自分の意識がない状態で、誰かに助けられる場合があります。その場合、助けに来てくれた人に自分の名前や住所、連絡先などを伝えるツールとして自分で証明するカードがあれば、スマートに対応してもらえる可能性も高まります。

緊急時に必要な情報を事前に用意し、必ず携帯するようにし、いざという時にため「予め家族や知人と情報を共有しておくる」ことが大切です。

緊急時一ロカード(記載内容例)

- ①氏名 ②性別 ③生年月日
- ④自宅住所・電話 ⑤勤務先住所・電話
- ⑥血液型 ⑦避難場所(時・広域)
- ⑧家族の集合場所
- ⑨その他の情報(口座・保険番号)
- ⑩家族や知人の連絡先
- ⑪かかりつけの医療機関
- ⑫傷病の既往歴や常用の薬など

*個人情報が含まれていますので、取り扱いには十分注意してください。

緊急時の一ロカード



実際の災害を想定した
救護班研修を実施



日本赤十字社は、災害時に備えて、赤十字病院の医師、看護師などを中心に編成

7000人編成しています。災害が発生するごとに、ただちに救護班（1班あたり医師1名・看護師3名・主事2名）やDEER（国内型緊急対応ユニット）を派遣し、救護所の設置、被災現場や避難所での診療によるケア活動などを実行します。当院には、8個班の救護班を編成しており、災害

近年、災害医療において「ブリベンタブルデス(防ぐ)」ことができた災害死)はたびたび議論に挙げられる課題です。ブリンケンタブルデスをできるだけなくすよう、救護班は適切な知識と技術を身に付ける

7月20日、21日には、日本赤十字社三重県支部職員1名と鳥羽市消防本部、志摩広域消防組合の協力を得て、救護班の総合訓練を行いました。

災害によつて多数の傷病者が発生した場合には、「トリアージ」を行い、治療や搬送の優先順位を決定します。緊急度・重症度を色によって判別し、最適な治療方針を検討していきます。模擬の傷病者が運

設當しました。ドラシックホートは東日本大震災の教訓を生かして、風や外気温に対応できるよう断熱性が高く、エアコンの設置も可能となっています。テント内には、麻酔や抗生素質などの医薬品・外科用具などを運び込み、傷病者の受け入れの準備を行いました。

う想定の中、100～200名の傷病者が運び込まれるという設定で行いました。訓練では、災害対策本部を設置し、救護班の要請があったとして、救護所の設営、傷病者のトリアージ、治療、搬送を行ったところ、運の流れを実践しました。

An illustration featuring a light blue backpack with a black strap and a black buckle. In front of it are several items: a white bag of 'カレ' (curry), a white bag of 'ごはん' (rice), a red can of '33' (likely Coca-Cola), a yellow box labeled '非常持出品' (Emergency Evacuation Item) with 'カシバン' written on it, two clear plastic bottles of water labeled '水', and a black portable radio with an antenna. The background consists of large, overlapping colored squares in yellow, pink, green, and blue.

大きな災害が起きたと、電気や水道、ガスなどが使用できなくなる場合や避難所での生活を余儀なくされる場合があります。また、救助や救援物資の到着までに時間がかかりますので、最低限必要なものは、各自で予め準備しておくことが大切です。準備で大切なことは、非常時持ち出し品は、避難の妨げにならないように、「コンパクトにまとめておき、避難の長期化を想定して、一次持ち出し品に加えて、数日分生活するために必要な非常備蓄品(一次持ち出し品)も準備しておく」とことです。

非常持ち出し品の 確認・準備

●スタッフ紹介

今までデザイナーの経験はありませんでしたが、入社後に東京の日本赤十字社本社で実施された広報研修で、デザイン法や、記事の書き方を学びました。まだ分からぬことをひとつひとつ確認しながら業務に取り組んでいますが、自由に相談できたりと風通しの良

い環境で働けていたりと、職場の雰囲気も良くて、とても楽しかったです。



富村まどか

事務部企画課

事務部の企画課で働く富村まどかさんは、今年の4月に入社した新人職員です。名古屋の大学に通っていましたが、地元に恩返しがしたいという想いから伊勢赤十字病院で働くことを決めました。

今まで広報や関係省庁への届出業務を担当しています。学生の頃とは異なる、社会人らしい言動や考え方を求められることがありました。日々勉強と考えて努力しているそうです。今では広報のポスター制作を任されるようになり、「出来上がったポスターが院内外に貼りだされ、出来栄えを褒めてもらえたときが嬉しい」と仕事のやりがいを感じてくれました。

最後に休日の話を聞くと、さつきの表情が柔らかくなつて新入職員のあどけなさを垣間見させてくれたことが印象的でした。

部署紹介



事務部企画課は、5人と少数精鋭の部署ですが、病院長が方針を定めて運営するにあたり、サポートとなる業務を幅広く担っています。具体的には、院長など幹部職員が出席する会議の調整や、病院の取り組みを知つてもらうための情報発信・イベント時の取材対応などの院内外への広報活動、医療法に基づく関係省庁への届出や病院の運営に関する調査の報告などです。

特に、広報については、病院のイベントや急性期病院としての役割を地域の方々にお知らせすることが病院の円滑な運営のための第一歩となるため、積極的に発信しています。

●スタッフ紹介

島田智陽

4Y病棟(循環器・胸部外科)

看護師になつて9年目を迎える島田さんですが、看護師を目指したきっかけは自分自身の病気からでした。22歳頃に心臓の病気で入院し、その経験から自動車整備の仕事から転して看護師の仕事を目指すようになつたそうです。そして、自分自身の経験を患者さんに活かしたいという想いで、看護学校へ入学し、27歳で晴れて看護師デビューを果たしました。

結婚を機に三重県で仕事を探し始め、スタッフのサポート体制が充実していることから、長く働ける職場だと感じて昨年から伊勢赤十字病院で働き始めました。変化の速い業界なので、今は当たり前となつていることが翌年には変わつていらっしゃるところがあります。島田さんは日々勉強会などから新しい情報を収集するように心がけていらっしゃいます。

普段の業務は心臓や血管の病気を患い、超急性期を脱した患者さんの看護を担当しています。患者さんの日常生活の指導から、安全管理委員として、イニシエーションを避けるためにスタッフの指導もしています。

前職と異なり、直接感謝の言葉を聞けることがやりがいに繋がっているそうですね。

普段は歳の子どもを持つお父さん。子どもと一緒に遊んだりするところで、仕事を切り替えも出来ているのだそうですね。「これからは慢性心不全看護認定看護師など色々な資格にもチャレンジしていきたい」と意気込みを聞かせてくれました。



部署紹介



循環器・胸部外科病棟には、不整脈や心不全など心臓や血管の病気で、急性期や回復期にあたる方が入院しています。看護助手を含めた48人が、循環器科と胸部外科のチームに分かれて担当。若い看護師が多く、明るく活気のある職場環境です。

部署内は、師長や係長が中心となって、教育体制を整えています。また、プリセプター やチューター病棟のスタッフが全員で1年目の看護師を指導する体制で、精神的なフォローまで含めた新人教育を行っています。

お互い励まし合いながら、切磋琢磨して日々の業務に取り組んでいます。

クロスワードパズル

ヨコのカギ

- 2 良いことがあったときは、○○○○の気分です

5 書道をするには筆と○○が必要

7 コンピュータに侵入されると乗っ取られる可能性も

9 大人がこども世代を否定的に言う言葉。最近の○○○○は

11 ゴホン、ゴホン

12 カレーのおともといえば、福神漬けと…

14 これから覚めない白雪姫を王子様が救いました

15 金に○○○はつけない

17 干支の中で唯一、架空の生き物

18 不満があるときにこぼすもの

20 ○○とした空気

21 日本が唐に派遣した使節。○○使

23 インド式体操

25 本の厚みのことをこういいます

26 タテ21を採取するために使用します

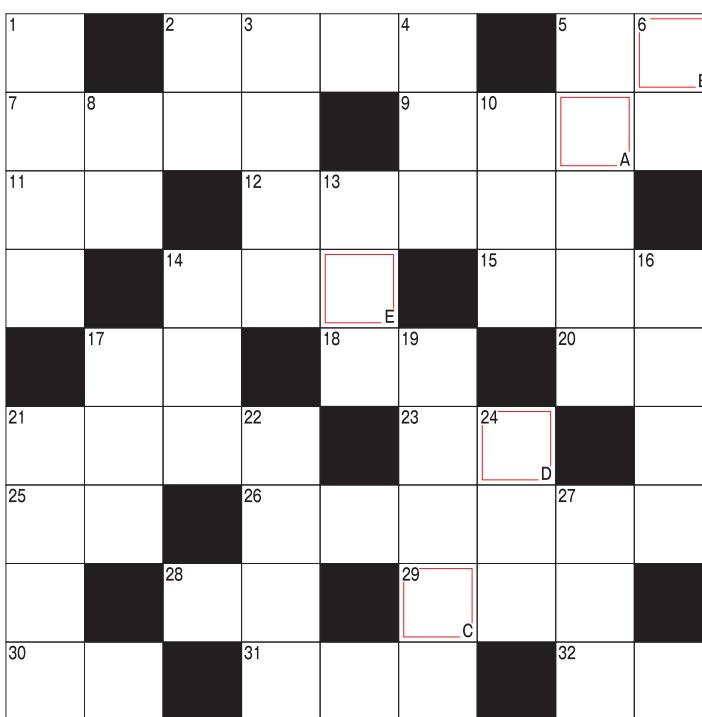
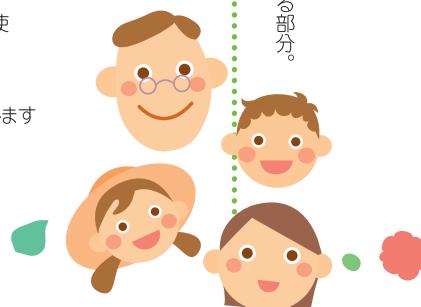
28 ○○にまじわれば赤くなる

29 ○○○つくして天命を待つ

30 会社の○○を拡張する

31 馬を飼っておく小屋

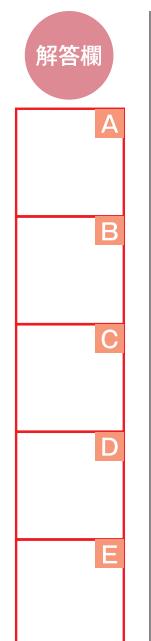
32 ○○、海、空



1 西洋の物

- | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|----------------|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|
| 27 | 24 | 22 | 21 | 19 | 17 | 16 | 14 | 13 | 10 | 8 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 |
| 桃太郎の仲間はイヌとキジと…
世界三大宗教のひとつで、キリスト教・仏教・○○○○教
既婚者は禁物です | 力士は別の言い方で
「コリコリ食感が人気の焼肉の部位。牛の第一胃。
○○揚々と引き上げる | 住み込みに対し通勤のこと
フィッシングのときにつかせないもの(式
バーレーボール、△△ス、卓球で共通して必要です
これが高いと病気にかかりにくくなります
自分で歩けない病人やケガ人はこれで運ばれます
昔話「わらしへ○○○○○○」
体中を流れています | 矢の先端。射撃したときに突き刺さる部分。
人工衛星が飛んでいるのはどうい。 | ○○○嘗胆
○○○嘗胆 | | | | | | | | | | | |

A→Eを「なげてできる言葉」を答えてください。
〈答えヒント：秋の風物詩〉



未来の医療を担う子どもたちに

今年で4年目となる「医療の現場体験ツアー」は、地域医療を担う当院の役割や機能を知つてもらひたいとモチベーションの将来の夢を応援できればと始めたものです。2012年には43名だった参加者が、今年は22校から127名の高校生が集まり、白衣に着替えてグループ11と12つの体験ゾーンを順回りました。

「このおもを救つわざのゾーン」では、研修医や看護師の指導の下、日常生活での不意な出来事に対処する心肺蘇生やAEDの使い方について学びました。アモンストレーション後、学生同士力を合わせて「生懸命」救命に取り組んでいました。

また、「コードブルー・ドクターヘリのゾーン」では、ヘリポート・ドクターヘリの見学を行いましたが、時折ドクターヘリの出動要請があり、緊迫したアナウンスや活動という実際の医療現場の緊張感も味わつてもらえました。

中でも一番学生の関心を引いたのは、シミュレータを使った「採血体験ゾーン」。学生

生たちは、看護師に手を添えてもりいながらも緊張した様子で注射器を握りつづました。担当看護師は、学生たちに採血という手技だけではなく、採血時の緊張を和らげるための細やかな心配りについても伝えていました。

